

内閣参質一〇三第一八号

昭和六十年十二月十三日

内閣総理大臣 中曾根 康弘

参議院議長 木村 睦 男 殿

参議院議員喜屋武眞榮君提出防衛施設周辺地域における住宅防音工事及び住宅防音家屋空調施設維持管理費の助成に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

参議院議員喜屋武眞榮君提出防衛施設周辺地域における住宅防音工事及び住宅防音

家屋空調施設維持管理費の助成に関する質問に対する答弁書

一について

御指摘のような事情については認識しているが、政府としては、限られた財源の下で、嘉手納飛行場等防衛施設の周辺における防音工事の助成の対象となる住宅について助成措置を推進していくことがまず先決であると考えている。

二について

防音工事の助成を行つた住宅の空調施設の使用による電気料金の負担の増加については認識しているが、政府としては、限られた財源の下で法に定められた助成措置を推進することが急務であると考えている。